



須江小だより

No.9

令和5年12月1日発行

よい挨拶は 自分から

校長 佐々木 淳



『近所の子どもたちが「ただいま」と声をかけてくれるので、心が温かくなりました』という新聞記事を見つけました。良い子どもたちだなあと思いながら読むと、書かれた方のご住所は石巻市須江地区でした。須江小の子が地区の方に進んで挨拶をしている姿が目につかび、とてもうれしくなりました。そこで「みなさんの挨拶が地域の人々の心を温かくしたんだね」と、朝会で全校児童に紹介しました。

このことを民生児童委員の皆様にお話ししたところ「うちの近くでも、朝や帰りに見守っていると明るい良い挨拶をしていますよ」と、教えていただきました。子どもたちが良い挨拶をしていること、本当にうれしいです。

挨拶は、単なる礼儀ではありません。挨拶の「あい」は、人と近づくこと。挨拶の「きつ」は、引き出すことを意味しています。人に関心を持ち、自分から近づいて、お互いの最高の気分を引き出す。それが挨拶です。待っていてはダメ。よき出会い、よき関係、よき人生は自分から。

これからも、自分から進んで、気持ちの良い挨拶ができるように指導し、明るい挨拶にあふれる須江小学校にしていきたいと思えます。

須江小 150 周年 温故創新 ⑦

石巻支援学校との交流

宮城県立石巻支援学校（旧石巻養護学校）と須江小学校の交流は、昭和58年に始まり今年で40年になります。以前は全校児童が支援学校の子と一緒にサツマイモ掘りをしていて、その名残が昇降口のステンドグラスにも残っています。当時の先生方は「障害のある人が困っているとき、一番先に声をかける人が須江小出身の人だったら素敵だね」という願いを持っていたそうです。今年は6月に3年生が支援学校を訪問し、11月9日には支援学校の友達に来てもらって、4年生と一緒にポッチャを楽しみました。



「初めて障害がある人と会ったので少し怖かったけど、一緒に遊んでいたら怖くなくなりました」「声に出せなくて、動きで表していることが分かりました。こういう人を助けてあげたいです」これは4年生の感想です。交流を通して子どもたちの心が成長したことが伝わってきました。子どもたちに優しく豊かな心が育つように、これからも温かい交流を続けていきます。

12月の予定 【SC：カウンセラー来校日，Bタイム：下校時刻が早くなる日】

1	金	内モンゴル交流学習（2年生）	16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	Bタイム
4	月		19	火	
5	火	学習参観日（13:40から）弁当の日	20	水	SC
6	水	委員会（5，6年）・SC 内モンゴル交流学習（4年生）	21	木	
7	木	標準学力調査（1年～6年） 希望の会クリスマス会	22	金	第2学期終業式・12時下校
8	金	4年生校外学習（震災遺構見学）	23	土	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 20px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>☆冬休み期間☆ 12月23日（土） ～1月8日（月）</p> <p>☆3学期始業式☆ 1月9日（火）12時下校</p> </div>
9	土		24	日	
10	日		25	月	
11	月	Bタイム	26	火	
12	火	石巻専修大学体組成調査来校	27	水	
13	水	クラブ（4～6年）・掃除なし下校・SC	28	木	
14	木		29	金	
15	金		30	土	
			31	日	



石巻市総合防災訓練（防災学習）を行いました

11月5日(日)の総合防災訓練では、初期避難について、各ご家庭で実践し、話し合ったことと思います。その後、登校した子どもたちは学級ごとに防災学習を行いました。1～4年は危険予知トレーニング，5，6年は地域防災マップづくりを行いました。自分の命は自分で守ることができる人になって欲しいですね。また、館地区では炊き出しや消火体験を行いました。



私有地等への無断駐車はおやめください



「朝の送迎で、子どもの乗り降りを私有地に停めてしている人がいる」との連絡が地域の方からありました。交通の障害になるような路上や店舗等の駐車場で乗降は御遠慮ください。（お子様も危険です。）

地域からの素敵な連絡もありました！！

地域の方からも一つ連絡がありました。『しらさぎ台二丁目公園に驚くほどごみが散乱していた時に、須江小のご家族が4人でごみ拾いをしてくれていました。「ごみを拾ったら、ワンちゃんの散歩の人も安心だよ」と言いながらきれいにしてしてくれていました。野球部の格好をしていましたよ。』とのことでした。須江小学区は家庭の教育力も上がっていますね。

